

# 「こどもが地域社会で育くまれるために ～川崎市における家庭支援の取り組み～」

子育てには地域のあたたかい支えと適切な支援が必要です。様々な理由で親と離れてくらすこどもたち、家族から離れてくらす親子たち、母子生活支援施設、児童家庭支援センター、乳児院の職員のお話から、私達にできることを考えてみませんか

## 日時:11月24日(金)13:30～15:30

【対象】川崎市内在住・在勤・在学の方 【定員】25名(定員を超えた場合は抽選)

### [研修内容]

- ・「乳児院における家庭支援について」  
至誠館さくら乳児院職員
- ・「はくさん児童家庭支援センターにおける家庭支援」  
はくさん児童家庭支援センター職員
- ・「ヒルズすえながにおける妊婦対応と母子支援」  
母子生活支援施設ヒルズすえなが職員

受講料  
無料



人材バンクキャラクターほっとん

研修の前段に川崎市こども未来局児童家庭支援・虐待対策室職員が川崎市の児童虐待の現状についてお話いたします。

申込締切11月6日(月)10時まで 申込2次元バーコード→

- ※2次元バーコード、またはホームページ内の申込フォームからお申し込みください。
- ※締切後、抽選結果通知を郵送いたします。
- ※フォームからのお申し込みが難しい場合は別途ご連絡ください。



【問い合わせ先】  
(福)川崎市社会福祉協議会  
川崎市福祉人材バンク  
〒211-0053  
川崎市中原区上小田中6-22-5  
川崎市総合福祉センター  
(エポックなかはら5階)  
TEL:044-739-8726FAX:044-739-8740  
<https://kawasaki-jinzaibank.jp>

### 【会場】

〒211-0067  
川崎市中原区今井上町1-34  
和田ビル1階  
福祉パルなかはら 研修室



## ひとりで頑張りすぎない子育てを



子育ては毎日毎日、休みなく続きます。ただ親だって子育て初心者だったり、体調が悪かったり、疲れていたりと...。「他の人はどう子育てしているの?」「うまくできないのは私だけ?」「誰かに相談していいの?」。ひとりで悩んでいると、もっと不安になってしまいます。だから、悩みをひとりで抱えないで相談してください。

### お近くの児童家庭支援センターへご相談ください

- |                    |              |                    |              |
|--------------------|--------------|--------------------|--------------|
| ●かわさきさくら児童家庭支援センター | 044-944-3981 | ●しゃんぐりらこども家庭支援センター | 044-520-3608 |
| ●SNG児童家庭支援センター     | 044-711-8484 | ●はくさん児童家庭支援センター    | 044-712-4073 |
| ●まぎぬ児童家庭支援センター     | 044-863-7855 | ●あいせん児童家庭支援センター    | 044-201-4772 |



### オレンジリボンについて

オレンジ色は里親家庭で育った子どもたちが、子どもたちの明るい未来を示す色として選んだと言われています。オレンジリボンがたくさんの皆様の心に届きますよう、オレンジリボンが子どもたち、そして子育て中の親子の心を包みこみますよう、オレンジリボン運動にご協力をお願いいたします。

### 児童虐待防止推進月間について

11月の『児童虐待防止推進月間』にあたり、より多くの方に児童虐待の問題に関心を持っていただき、子育て中の方には「困っていたら頼ってください」「こんな時には相談してください」、周囲の方には「声をかけてあげてくださいね」「みんなで見守りましょう」というメッセージが伝わるよう、様々な関係機関や団体、分野の方々と協働しながら様々な活動を実施しています。

### オリジナルチラシ・ポスターの配布

各施設・関係団体をはじめ、市内プロスポーツチームにもご協力いただき、チラシの配布やポスターの掲示等を行っています。

### オリジナルデザイン缶バッチを活用した啓発

児童養護施設や乳児院等の職員と子どもたちがデザインしたオリジナル缶バッチを活用して、啓発を行います。

### オレンジリボンたすきリレー（川崎コース）

令和5年10月22日(日)開催

子ども虐待防止の象徴である「オレンジリボン」をたすきに仕立て、児童福祉関係者等がリレーをしながらつないでいく啓発活動です。新型コロナウイルスの影響で2年間開催できませんでしたが、今年は、白山愛児園（麻生区）、至誠館さくら乳児院（多摩区）の2つのスタート地点から各区の中継点を経由し川崎市内を横断、象の鼻パーク（横浜）をめざしてオレンジのたすきをつなぎます。

